



みんなで一緒にわらべうた遊びを楽しみます

## 「はじめてえほん講座」を開催しています



絵本の読み聞かせ



休憩中は好きな絵本と一緒に

### 第230号の主な記事

- 1面 はじめてえほん講座・読書生活
- 2面 はじめてえほん講座・よるとしよ ゆったりヨガ・司書のお気に入り
- 3面 貸出履歴の保存について・調べ方のツボ
- 4面 しせつめぐり・第17回 もみじ図書館

# とじがらん

第230号  
 令和2年2月1日  
 宇都宮市立  
 中央図書館  
 東図書館  
 南図書館  
 上河内図書館  
 河内図書館

読めば  
 愉快だ  
 宇都宮  
 UTSUNOMIYA

## 読書生活



国本中学校 司書  
渡邊 あゆみ

経験を活かして

学生時代に市立図書館でアルバイトをしていた経験があります。

ゆったりと流れる図書館独特の空気が好きで、地域の方たちが思い思いに過ごす様子を見ながら、業務に勤しんでいます。

新しい発見も多く、利用者さんをきっかけに知った、栃木県内図書館横断検索の存在には衝撃を受けました。県内広域の相互貸借サービスで、連携する県内の図書館に所蔵があれば取り寄せることができるのです。今まで、所蔵がないからと諦めた本がたくさんありました。もっと早く知っていたらと悔しい思いをしたのを覚えています。

カウンター業務、配架作業、レファレンスサービスから利用者さんとのコミュニケーションまで、現場で学んだ経験は、私の大きな財産になりました。

今、学校図書館司書としてこの経験を活かしています。

生徒と向き合い、一人ひとりに合った本を紹介し、次の読書活動・学習活動に繋がるように、全力でサポートしていきたいと思っています。

# 「はじめてえほん講座」 について

子どもの心とことばを育むためには、親子のふれあいの中で、優しく語りかけてもらう時間が大切だといわれています。図書館では平成30年度から、生涯学習センター等で「はじめてえほん講座」を開催しています。この講座では、絵本の読み聞かせやわらべうたを体験してもらいながら「乳幼児期から絵本に親しむこと」「絵本を通じて親子がふれあうこと」の大切さを伝えていきます。わらべうたは、おひぎに抱っこのまま、また体を動かしたりしながらなど、いろいろな楽しみ方で実施しています。



「これまでに開催した会場」  
平成30年度  
中央生涯学習センター、豊郷生涯学習センター、城山生涯学習センター  
令和元年度  
平石生涯学習センター、雀宮生涯学習センター、富屋生涯学習センター、瑞穂野生生涯学習センター、田原コミュニティプラザ、南生涯学習センター



## 紹介している絵本やわらべうた（一例）

絵本 『コップちゃん』 中川ひろたか・作 プロンス新社  
『おふねがぎっちらこ』 柚木沙弥郎・作 福音館書店  
わらべうた 「おてらのつねこさん」  
「うまはとしとし」

来年度も、生涯学習センターでの開催を予定しています。開催については図書館ホームページや広報うつのみや等でお知らせいたします。  
参加は申込制で0歳児から2歳児とその保護者を対象としており、少人数での開催となります。ご家族揃って是非ご参加ください。

## 「ゆるりヨガ」



11月7日（木）に、東図書館で、「よるとしよ ゆったりヨガ」を開催しました。閉館後の夜の図書館で、初心者向けのヨガを楽しむ講座です。講師には、ヨガインストラクターの加藤恵子さんをお招きしました。明かりを落とした雰囲気のある部屋の中で、ヒーリングミュージックを聴きながら、ヨガを体験しました。ふくらはぎを伸ばすポーズなど、深く呼吸をしながら、ゆっくりと体をほぐしていきました。全身を使って体を動かし、リラクセスしている様子が見られました。また、先生からは、「自分の体と向き合うことに感謝する」というお話がありました。  
初めてヨガを体験した参加者もあり、「心身ともにリラクセスして楽しみながらできた。」「体が軽くなり、頭がすっきりした。家でも試してみたい。」などの声が寄せられました。



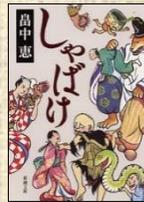
身体の背面を伸ばしながら、前屈をしていきます

## 司書のお気に入り



### 「バツタを倒しにアフリカへ」

前野ウルド浩太郎・著 光文社  
アフリカの空を覆い尽くすほど大発生し、人々を恐怖に陥れる「サバクトビバッタ」。その研究を行うため、単身アフリカ北西部のモーリタニアに乗り込んだ著者。現地で繰り広げられた奇想天外・抱腹絶倒・崖っぷちの道のりを、ユーモラスに描写したノンフィクションです。



### 「しばげ」

畠中恵・著 新潮社文庫  
江戸有数の廻船問屋の跡取り息子の一太郎は妖（あやかし）の祖母を持つが、妖が見えるだけで体も弱く、両親たちから大変な過保護を受けています。そんな一太郎ですが、事件が起これば妖たちと協力して真相に迫ります。一生懸命な一太郎や個性豊かな妖たちの活躍はもちろん、作中に出てくる江戸時代の嗜好品やお菓子もおすすすめです。

## 貸出履歴の保存について

図書館のホームページに、図書館で借りている本を保存できるサービスがあります。自分の感想やコメントを残すこともできますので、読書ノートとしても利用できます。

マイページにログインし、下記のとおり設定します。一度、設定すれば、あとは貸出履歴の登録をするだけです。

### 1 貸出履歴の初期設定

- ① 図書館のホームページのマイページボタンをクリックし、ログインします。



- ② 画面左にあるメニューの中から「連絡先変更」を選びます。  
③ 現在のパスワードを入力し、読書支援機能を「利用する」を選択し「登録」をクリックします。

現在のパスワード:  (必須)      読書支援機能:  利用しない  利用する

- ④ 「以上の内容で登録してよろしいですか？」と表示されるので、「登録」をクリックします。

これで、貸出履歴を保存する準備ができました。

※貸出履歴の保存は、現在、貸出している資料が対象です。

### 2 貸出履歴の登録方法

マイページにログインした状態で、画面左にあるメニューの中から「貸出履歴への登録」をクリックします。

↓  
現在借りている資料が表示されるので、履歴を残したい資料を選び、履歴登録の欄にチェックを入れます。

↓  
「登録」をクリックします。

### 3 貸出履歴の表示方法

マイページにログインした状態で、画面左にあるメニューの中から「貸出履歴の表示」を選択します。

貸出期間に西暦年月日を入力し、「表示」をクリックします。

## 調べ方のツボ

実際に図書館で質問を受けた事例を紹介するコーナーです。

### 調べ方

栃木県における江戸期から昭和初期にかけての、剣道の歴史をまとめた研究書『野州流派剣術の研究』を調べたところ、蓬田喜一氏に関する記載がありました。資料から、蓬田氏が姿川村出身であることや（P204）、岩瀬銚太郎氏と共著で『剣道随筆』を上梓した（P85）とあります。

そこで旧姿川村の歴史や人物が載っている『姿川村史』を確認したところ、第十二編第三章「スポーツ界の展望」に蓬田氏についての記述が見つかりました（P370）。また同書第十六編第二章「文苑、芸能、宗教界」には「蓬田露村」として、歌人としての業績を中心とした蓬田氏の略歴があります（P449）。一方『剣道随筆』をみると、小林友雄氏による序文のなかに「蓬田君は歌を作り文を良くし正に文武両道の剣人である」との記述があります。

### 回答

『野州流派剣術の研究』と『姿川村史』に蓬田喜一氏に関する記述が見られます。後者には「蓬田露村」という名前で略歴が紹介されています。

また、蓬田氏は岩瀬銚太郎氏と共著で『剣道随筆』という本を出版していますが、こちらは図書館のインターネット端末を用いて、国立国会図書館のデジタル化資料（図書館送信）を読むことが可能です。

### 参考文献

- 『野州流派剣術の研究』植田俊夫／著（自費出版）1991年  
『姿川村史』姿川村史編纂委員会／編（同会発行）1959年  
『剣道随筆』岩瀬銚太郎・蓬田喜一／著（内田書店）1938年

昭和12年の明治神宮剣道大会に、栃木県代表として出場した「蓬田喜一（よもぎだきいち）」について調べている。この人物に関する資料はあるか。



# しせつめいさ

## 第17回 もみじ図書館

もみじ図書館は、令和元年5月13日(月)に、誰もが自由に過ごせる場所を提供したいという(株)ビルスタジオ代表取締役・塩田大成(しおだ・たいせい)さんの思いから、築50年のアパートを改装して開館しました。読書だけでなく、飲食や学習、仕事など、様々な用途で利用できる民営図書館です。

スタッフ手作りの温かみのある木の本棚には、開館時にスタッフや市民の皆さんから寄贈された本が並んでいます。一般の図書館とは違い、貸出はできませんが、ゆつくり本を読んで過ごすことができます。ジグザグに置かれた本棚の下をくぐると、まるで本の迷路に迷い込んだようです。



複雑に組み立てられた本棚



カウンターでは飲み物などを提供するほか、レコードで音楽を流すこともあります



建物の外観

### ■施設の利用について

フリースペースであるもみじ図書館では、スクリーンを使用して仕事の会議や、友人同士でパーティ、町内会の会合など、様々な使い方ができます。取材時には、親子で折り紙をして遊ぶ利用者の姿が見られました。有料で貸切もできますので、希望の際は、下記のメールアドレスに日時・人数・目的をご連絡ください。

毎週水曜日は「朝読」のため、午前7時半から開館しています。読書以外にも朝活を楽しむことが目的です。そのほかにも、コーヒースタンドや、夜にはバーなど、館内の様子が様変わりします。

### ■まちなみ景観大賞

もみじ図書館は、今年度、「第19回宇都宮市まちなみ景観賞」まちなみ景観大賞を受賞しました。この賞は、景観が魅力的な建築物などを、市民の皆さんから募るものです。12月には、宇都宮市役所で、表彰式と受賞を記念した講演会が開かれました。

### ■担当者からの一言

もみじ図書館は、本をきっかけに、いろいろなことに挑戦してもらえる場所です。ぜひ、自分なりの使い方を使ってみてください。



お話を伺った設計企画部スタッフの仲尾さん

### DATA もみじ図書館



#### ■所在地

〒320-0861

宇都宮市西3丁目4番8号

#### ■連絡先 (株式会社ビルスタジオ)

電話 : 028-636-5136

E-mail : met@met.cn

#### ■休館日 第2・4土曜日、日曜、祝日

#### ■開館時間 午前10時~午後7時

#### ■ホームページ (FaceBook)

<https://www.facebook.com/momijitoshokan/>

### 館報としょかん 第230号

ホームページ  
(編集発行)

<https://www.lib-utsunomiya.jp/>



中央図書館

明保野町7番57号

〒320-0845

TEL028-636-0231

東図書館

中今泉3丁目5番1号

〒321-0968

TEL028-638-5614

南図書館

雀宮町56番地1

〒321-0121

TEL028-653-7609

上河内図書館

中里町182番地1

〒321-0414

TEL028-674-1123

河内図書館

中岡本町3397番地

〒329-1105

TEL028-673-6782

### ◆編集後記

一段と寒くなり、布団から出るのがつらい季節ですね。この時期は、自宅で読書をして過ごしてはいかがでしょうか。春に向けて旅行ガイドブックなどを借り、お出掛けの計画を立てるのも楽しそうですね。

(中央)